

## 連続講座 2019

講義概要\*

\*予定です

## 第7回：2019.11.15 特許出願実務

ソフトウェア関連発明の特許出願実務を事例により疑似体験する  
(ディスカッション形式)

- 事例「広告供給方法」の発明の抽出，特許出願，拒絶理由通知への対応
- 分割出願の実務，特許権の曖昧さの事例

## 全体の流れ

- 特許出願の実務について，事例を使って疑似体験する
  - どうやって発明を把握するのか
  - 発明を定義する特許請求の範囲（クレーム）はどうやって記載されるのか
  - 特許出願で最も大切な特許明細書はどのように記載されるのか
  - 直接侵害と間接侵害，ソフトウェア関連発明のカテゴリと侵害行為
  - 拒絶理由に対する応答はどうやって行われるのか
  - 進歩性の主張はどうやって行われるのか
- 分割出願の実務
  - なぜ重要な特許は分割出願によって生み出されるのか
  - 事例「二画面携帯電話」による分割出願実務を体験する
- 特許権の曖昧さと脆弱性
  - 事例「電子音楽再生装置」により学ぶ